

JCI (公社)太田青年会議所

【題字/石井克弥 理事長】

上州太田

【公益社団法人 太田青年会議所 2022 年度スローガン】 今、変革の時 若者の力で新しい未来を

2022年度 公益社団法人 太田青年会議所 御礼挨拶

2022年度公益社団法人太田青年会議所の運営に対し、諸先輩皆様をはじめ、行政並びに各種団体の皆様のご理解とご支援をいただき、本年の活動が無事に成果を納められたことに会を代表いたしまして深く感謝と御礼を申し上げます。

本年は「今、変革の時、若者の力で新しい未来を」をスローガンとして掲げ、自分たち自身が変革しなくてはならないという意識を持つとともに、責任世代として次世代を担えるよう他責にせず自分たちが未来を切り開いていける力を養うために、事業や活動の規模に限らず地域の活性を願ひ、その一助になる人材になれるよう資質の向上を図るべく1年間活動して参りました。

本年活動当初は疫病の蔓延により思うような活動がままならないスタートとなりましたが、2020年度塚本理事長2021年度原田理事長がそんな中でも諦めずJC運動をすすめ私たちの道しるべとなってくれた事でどんな状況でも前向き活動することの大切さと私たちが行動することの意義を明確に持ち一つ一つの問題にも臆することなく信念を持って活動できたと思います。メンバー自身が考えチャレンジし変化することを恐れず今何が必要なのを深く考えさせられ、諸先輩方が築き上げて頂いたレールの上を何もせずただ活動してはいけないという気概が生まれた1年であったと感じております。

本年は地域に向けた事業として、既存に施設を活用し子どもから大人までが楽しめる事業を2例会開催し、4月に行われた「ESCAPE IN OTA ～キッズチェイスタグ×500人鬼ごっこ～」として太田市運動公園全敷地をお借りし、小学生1年生～6年生までを対象とし、500人の参加者を募集し鬼ごっこを開催いたしました。10月には「Dream Lantern ～夜空に願いを灯して～」を八王子山公園で行わせていただきました。1年間共に歩んだボランティアが自発的に行動するような成長見ることが出来ました。2事業とも開催させていただいただけの多くの協賛企業の皆様、ご理解を頂いた太田市各地行政関係の皆様のおかげだと考えています。

研修事業として、2事業地域の皆様とメンバーが共に学

べるよう事業展開をいたしました。5月に行った「THE 研修～STEP UP～」は起業をテーマにしメンバーは改めて学ぶとともに若い地域参加者のプレゼンを行っていただくとともに太田市議団をお招きしプレゼンに対する意見をいただきました。改めて学ぶことでより鮮明に経営について学び、若者のプレゼンを聞くことで刺激になるとともに若者たちの起業へ意思が高まったと思います。10月に行った「～TRY IT～行動経済学」比較的新しい学問を学ぶことで会社に取り入れやすい研修事業を行いました。外部講師として立命館大学准教授の森氏を招き基本講座からビジネスに生かすにはまた職場で実践するにはどのような事があるのかを地域の方と共に学びました。

本年、2022年スタートが66人のスタートとなり、ご卒業生8名を予定するなか会員拡大はまったなしの問題となる中、14名の新入会員を迎え入れることができました。人数が多ければいいというわけではないですが、同志が多ければ多いほど運動の発信は強まると考えています。これからも太田青年会議所が地域の方々に頼りにされる会である為、メンバーの強烈な成長の機会を与えられる会である為、会員拡大については毎年の課題となると思います。ただ、魅力ある太田青年会議所をメンバー自ら求め続けられれば結果が付いてくるように感じました。今後に期待しています。

重ねてになりますが1年間理事長として活動できましたのも、高橋OB会長をはじめとするOB会の諸先輩方、太田市行政及び各種団体の皆様のご理解とご支援の賜物だと考えています。そして2022年全てのメンバーが共に走り抜けてくれたからだと思います。1年間の感謝をお伝えするとともに今後の太田青年会議所がさらなる発展をすることに最終最後まで支えていただいた恩をお返しできるような活動をするをお誓い申し上げ御礼の挨拶とさせていただきます。

公益社団法人 太田青年会議所

第58代理事長 石井克弥



「群馬ブロック協議会ビジネス連携交流会」

8月30日ららん藤岡にて群馬ブロック協議会のビジネス連携交流会が開催されました。

同業種や異業種の参加者同士で意見交換を行い、事業や社業の悩みなどを語り合いました。

多くの意見交換ができ学びある時間となりました。

(記事：前田)



「9月総会」

9月第1例会【担当：総務広報委員会】



9月7日ナウリゾート太田にて9月第1例会9月総会を開催しました。

2023年度の体制が承認され、田部井次年度理事長予定者より所信が発表されました。

また、次年度の委員長予定者指名も行われ、新体制での更なる躍進を期待する一日となりました。

(記事：岩崎)

「第71回全国大会・おおいた大会」

例会外【担当：会員交流委員会】

10月9日昭和電工ドームにて、第71回全国大会・おおいた大会が開催されました。

広い会場で、感染対策もしっかりと行われていました。

また(公社)日本青年会議所の卒業式も行われ、太田青年会議所からも8名の方が卒業となりました。遠方ではありましたが、多くのメンバーが参加し思い出に残る大会となりました。

(記事：池戸)



「TRY IT～行動経済学～」

10月第1例会【担当：研修委員会】



10月14日に太田社教センターにて研修委員会によるTRY IT～行動経済学～を開催いたしました。

立命館大学より森知晴先生をお呼びし、近年注目を集める行動経済学のお話を頂きました。

また、委員会メンバーによる行動経済学の具体的な実践動画も流れ、メンバーの学びを深める有意義な時間となりました。

(記事：二渡)

「Dream Lantern ～夜空に願いを灯して～」

11月第1例会【担当：まち活性化委員会】

11月6日に北部運動公園にてまち活性化委員会のDream Lantern～夜空に願いを灯して～を開催いたしました。

本番の数週間前から入念な準備を行い当日もボランティアメンバーとLOMメンバーが協力しました。

また出展ブースではドリンク販売やアクセサリ作り体験など会場を盛り上げます。

石井理事長のカウントダウンにて一斉にランタンを上空に打ち上げ、会場の夜空を照らしました。その幻想的

な景色は記憶に残る事業となりました。(記事：角田)



「入会認承証伝達式『後期』、オリエンテーション『後期』」

例会外【担当：会員交流委員会、研修委員会】



11月24日に太田市浜町勤労会館にて入会認承証伝達式「後期」及びオリエンテーション「後期」が執り行われ、後期新入会員5名が新たに加わりました。

オリエンテーションではJCの基本的な説明から、実際に事業を考えるロールプレイングも行い現役メンバーも交えてのディスカッションを行い大変勉強になる内容でした。

今後さらに太田青年会議所活動を深めてまいりたいと思います。(記事：原田)

「群馬ブロック協議会 2022 年度第2回全体会議」

11月26日、藤岡にて群馬ブロック協議会による第2回全体会議が開催されました。

各委員会の1年間の活動報告、OBからの卒業予定者へのお祝い動画が流れ大変盛り上がりしました。また次年度会長の所信表明やバッジ授与式など次年度への期待感が膨らむ会議となりました。次年度もさらなる飛躍を予感させる一日となりました。

(記事：寺内)



「ありがとう関東地区」



11月27日、横浜にて関東地区協議会ありがとう関東地区が開催されました。

当日は、72回全国大会東京大会に向けた団結式、次年度事業計画やカンチクAWORDなどが行われました。遠方ではありましたが、太田LOMからも多くのメンバーが参加し、1年を締めくくる日となりました。

(記事：寺内)

「2022年度両毛地域青年会議所協議会11月全体会議」



11月29日、足利都ホテルにて両毛地域11月全体会議が開催されました。

石内会長より今年度の事業報告をはじめ各委員会からも動画を使った事業報告がされました。

また新井次年度会長より所信・基本理念・基本方針・組織図が告示され、来年への期待感を高める会議となりました。

(記事：二渡)

「臨時総会」

例会外【担当：総務広報委員会】

12月2日に太田社教センターにて「臨時総会（例会外）」が静粛に執り行われました。

大塚財務より会員規約における反社会的勢力との関りを根絶する定款変更承認が上程され、賛成多数にて無事可決されました。また検討会では次年度委員長の方針や委員会年間事業計画、意気込みも聞くことができました。メンバーや新入会員の質問や卒業生の熱い声も聞くことができ、次年度へ期待の膨らむ緊張感のある会となりました。

(記事：坂井)

「次年度事業計画検討会」

12月第1例会【担当：総務広報委員会】



「卒業式」

12月第2例会【担当：会員交流委員会】



「謝恩会」

例会外【担当：総務広報委員会】

12月10日、ナウリゾートホテルにて、12月第2例会「卒業式」と「謝恩会」を開催し、本年度8名の方がご卒業生されました。卒業生からの熱いメッセージで感動する卒業式となりました。また、謝恩会も開催し、卒業生と現役でエール交換をし盛り上がる謝恩会となりました。

(記事：前田)

「AWARDS OTA」

例会外【担当：総務広報委員会】

12月14日、ダニエルハウスにて AWARDS OTA を開催しました。本年度最終事業として輝いたメンバー・事業を称え、1年間の活動を振り返りました。本年度最優秀事業賞を手に入れたのは、「11月第1例会 Dream Lantern ～夜空に願いを灯して～」を開催したまち活性化委員会の皆さまでした。また委員長感謝状やその他各賞の発表もしました、本年度のスローガンである「今変革の時、若者の力で新しい未来を」を体現した太田JCらしい1年となりました。

(記事：角田)





卒業生から後輩達へ「一言」



荒牧 大輔

2012年前期に入会させていただいてから10年間、当初は長く感じましたが、いざ卒業しましたらあっという間に月日が過ぎたように感じます。多くの、先輩方やメンバーの皆様を支えられ無事に卒業する事が出来て大変うれしく思います。太田青年会議所が沢山の事を学び、感動しこの経験が出来たのはうれしく思いこれからの人生に活かして頑張っていきます。

卒業はしますがこれからも後輩達に思いを繋いでいきたいと思えます。

長い間、ありがとうございました。ここまで支えていただきました方々に感謝を申し上げます。

本当にありがとうございました。



五十嵐 慶明

2013年後期での入会以降、多くの先輩方にお世話になり、多くの同年代と一緒に笑い、多くの後輩たちに先輩面させていただく事ができて、本当に楽しい太田青年会議所でのJC生活でした。

役職をろくに受けることのなかった私はJCの本当の苦しみも楽しみもわかってはいないとは思いますが、それでもメンバーとして地域の為の活動の末端を担えたことは本当にありがたい事だと思えます。

私なりにこの経験を活かし今後も様々な活動を頑張りたいと思えます。

今までお世話になりました。ありがとうございました。



池田 鑑

私は2015年前期に青年会議所に入会させて頂きました。入会した時は何も分からず私も若かったため周りの同期や先輩に迷惑ばかりかけてきましたが入会した次年度の2016年度に会員委員会の副委員長を受けさせていただきました。それからは人と人の繋がり的大事や青年会議所に対する熱い気持ちも勉強させられました。そこから私は会員委員長になりたいと気持ちが強くなり周りのメンバーの支えもあり2017年度には歴代高橋理事長始めとする会員委員長をうけることが出来ました。私は2021年度に最終役職として室長を経験させていただき自分の人生の経験の中ではとても室長という役職は難しい役職ではありましたが直前ではあります。原田歴代にお前だったら出来ると言われた事は今に感謝しております。私は青年会議所が最後の学び家と言われる意味がとても大事な言葉に感じております。年齢を飛び越え同期の大事さ、上下関係なく役職種を敬う気持ち、仕事以上の繋がり的大事さ、私は本気で青年会議所にお世話なり本気で良かったです。太田青年会議所の益々の発展を祈念しております。本当にお世話になりました。



大塚 嘉崇

2013年前期に太田青年会議所に入会させていただき、お世話になりました全ての皆様にもずもって深く感謝と御礼を申し上げます。

御蔭様で多数のメンバーとの出会いがあり、各事業を通じて数々の学びがありました。

人は人で磨かれる、という先輩からの教えの通り、貴重な経験を積むことができました。

卒業後も奉仕、修練、友情を大切に参ります。

結びに、皆様の弥栄と益々のご健康とご幸福をお祈りいたします。

ありがとうございました。



坂岩 昌史

2008年に太田青年会議所に入会してから14年間、長きに渡り多くの方にお世話になりました。一人でも知り合いを増やせれば、少しでもレベルアップ出来れば、そんな思いで入会させていただきました。緒先輩方を始め多くの方々と出会い、学びを得る事が出来た事は自分にとってかけがえのない財産です。入会当初の気持ちを忘れる事なく、少しでも皆様や太田の為に返し出来るよう努めていきたいと思えます。出会えた皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。

ここまで支えていただきました方々に感謝を申し上げます。

本当にありがとうございました。



神保 攻大

入会後最初の上州太田の新入会員自己紹介欄にて『より多くの人との出会いを通じ、その人々から気付き得られる事を如何に大事にできるかが最大の自己研鑽に繋がる』という事をモットーとしてきた私が現在最もそれを体現できるのがJCであると考え入会を決意しました」と書きました。約6年半のJC生活。太田のみならず日本中の多種多様な人達と出会う機会に恵まれました。それも太田JCで関わり合えた全ての皆様のおかげです。卒業はしますが、死ぬまで太田を共に盛り上げる同志である皆様に見限られないよう、より高みを目指し今まで以上に自己研鑽に励みます。これからも宜しくお願いします。

卒業生から後輩達へ「一言」(続き)



福士 健太郎

2019年の後期に入会させていただき3年間たちました。

なかなか仕事の関係があり参加が難しい日が多くなってしまいましたが、それでも久しぶりに参加させていただくと温かく迎えてくれるメンバーがたくさんいました。

少ない参加の中にも学びや様々な体験をさせていただき、うれしく思います。

毎月連絡をくれたメンバーやお世話になった先輩方には感謝申し上げます。

3年間ありがとうございました。



舟橋 健太

2015年に入会してから多くの人と出会い、そして多くの経験をさせていただきました。

役職を担う機会にも恵まれましたが、私のようなただの会社員でも全うすることができました。

20代、30代の今しかできないことがJCでは経験できます。

是非今より少し背伸びをして、様々なことにチャレンジをしてください。

きっとご自身の成長に繋がります。

現役の皆さまの今後益々のご活躍を期待しています。

最後に、これまで支えていただきました方々に感謝申し上げます。

本当にありがとうございました。

2022年度後期 新入会員 のご紹介



大川 翔平
おおかわしょうへい
衆議院議員
世川博義事務所

初めまして。

大川翔平と申します。

年齢は31歳で議員秘書をしております。中川さんから入会した方がよいとお誘いがありこの度入会させていただきました。

入会したからには、人間関係を構築し仕事、プライベートを充実させたいと考えております。皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



岡部 隆道
おかべたかみち
株式会社
なおし屋・リフォーム

岡部隆道と申します。31歳ですが来年の1月で32歳になります。現在は建設会社でリフォーム、メンテナンス会社を経営しており、この度池戸さん、鶴貝さん、前田さんにお誘いいただき入会させていただきました。まさか稲塚さんが居るとは思ってなかったです(笑)入会したからには太田市の活性化、盛り上がった太田市にもっとなれるよう、活動の一部、一役でもお役にたてればと思います。皆様よろしくお願い致します。



野上 晃一
のがみこういち
株式会社
あったらいいね

皆さま初めまして野上晃一と申します。年齢は38歳ですが、この度ご縁があり入会させていただきました。仕事はWEB制作、デザイン、システム構築などを行っています。この年齢で入会させていただきましたからには、自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えていけるよう残りの青年会議所活動を行って行きたいと考えています。皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。



山野 祐介
やまのゆうすけ
株式会社 Fin Link

はじめまして。
山野祐介と申します。
年齢は34歳で仕事の内容は総合保険代理店ファイナンシャルプランナー財務コンサルタントとなっております。
JCに入ったからには太田のスポーツ界の盛り上げや子供達の未来のための活動をして行きたいです。
よろしくお願ひします。



吉田 幸希
よしだこうき
株式会社 Fin Link

初めまして。
吉田幸希と申します。
年齢は26歳で保険屋の仕事を行っています。
入会したからには青年会議所では人脈を広げて、みんなの成長とともに自分もそれ以上に成長していきたいです。
皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願ひ致します。

